

平成27年度事務事業評価シート(26年度実績)

◎基本情報

事務事業名	道路橋梁耐震化・長寿命化事業		担当部署	経済建設部 土木課		
総合計画体系			根拠法令 計画など	道路法		
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適住み良いまちづくり	事業 期間	開始	平成 16 年度	
政策(中項目)	2	快適に暮らせるまち なる			平成	16 年度
(小項目)		道路		終期	~平成30年度	
施策	4	安全で快適な道路の整備				
基本事業	3	橋梁の整備				

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 鳴門市民外観光・レジャー・物流等						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	東南海・南海地震に対応するため、広域避難場所への避難路に架かる主要な橋梁10橋の耐震化を行う。橋梁長寿命化修繕計画に基づき橋梁の長寿命化を行う。						
事業計画	26年度に何を計画していたか	大正橋耐震工事 文明橋耐震工事 うずしお橋耐震設計 橋梁点検 長寿命化修繕設計 長寿命化修繕工事						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	単位
		避難対象地区避難路確保人口率	76.2	82.2	94.8	94.8	100	%

◎実施結果(DO)

事業実施内容	26年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	国の補助金制度(社会資本整備総合交付金)を利用し、耐震工事及び長寿命化修繕工事を実施した。					
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
指標名		25年度実績	26年度実績	27年度目標	28年度目標	29年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1 耐震化完了橋梁数	4	6	7	8	10	橋
	2 避難路確保人口	17,819	19,238	19,238	19,238	23,394	人
成果指標 <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>	避難対象地区避難路確保人口率	76.2	82.2	—	—	—	%
	目標達成率(実績/目標)		100.0	—	—	—	%
今年度の進捗状況	未達成		事業全体の進捗状況			ほぼ計画どおり	

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成26年度	当初予算額	67,650	0	53,900	0	1,460	123,010
		全体予算額	109,919	0	88,100	0	1,548	199,567
		決算額	104,166	0	84,700	0	1,137	190,003
		繰越額	5,753	0	3,400	0	412	9,565
	人件費	正規職員(6,878千円/人)	臨時職員(2,023千円/人)		総人件費		総事業費	
		2.6			17,883		207,886	

【事務事業名：道路橋梁耐震化・長寿命化事業】
(千円)

事業費推移	年 度	25年度決算	26年度決算	27年度	28年度	29年度
	事業費	160,719	190,002	208,345	387,275	297,565
	うち一般財源	1,795	1,137	9,569	17,588	13,516
	人件費	10,427	17,883	7,820	13,034	
	総事業費	171,146	207,885	216,165	400,309	297,565

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	B:概ね有効性があった		
	効率性	B:概ね効率的だった		
②成果に対する評価	指標名	避難対象地区避難路確保人口率		
	目標	82	%	
	実績	82	%	
	評価	A:目標を達成できた		
③総合的な評価		B		

◎今後の方向性(ACTION)

課題	引き続き主要な橋梁10橋の耐震工事を実施する。 橋梁の長寿命化を行うことにより、今後増大が見込まれる橋梁の修繕・架け替えに要する費用を縮減し、予算の平準化を行っていく。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	4
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H27年度	主要な橋梁10橋の耐震工事を実施する。 鳴門市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、橋梁の修繕を計画的に実施する。			
	H28年度	主要な橋梁10橋の耐震工事を実施する。 鳴門市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、橋梁の修繕を計画的に実施する。			